

令和7年度 中間評価結果

<p>共同利用・ 共同研究拠点名</p>	<p>免疫プロテオゲノミクス共同研究拠点</p>
<p>大学等名 (研究施設名)</p>	<p>札幌医科大学（医学部附属研究所）</p>
<p>評価区分 (中間評価結果)</p>	<p>A</p>
<p>評価コメント</p>	<p>本拠点は、最先端の免疫ゲノム研究機器と独自のプロテオゲノミクス解析技術を有する、国内唯一のT細胞抗原解析研究拠点を形成し、国内外の研究者を集めて学際的共同研究を推進し、医学の発展と医療の進歩に貢献するとともに、世界に向けた研究成果の発信と若手研究者の育成を目的として拠点活動を実施している。拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティへの貢献もあり、今後も、共同利用・共同研究拠点を通じた成果や効果が期待される。</p> <p>免疫プロテオゲノミクスの拠点として、拠点独自の解析方法や、新技術NESSIEを有しているとともに、研究成果を大規模なデータベースを構築し公開している等、特徴的な拠点として存在感を発揮している。</p> <p>今後は、インパクトの高い論文の創出や、蓄積された研究データを活用した共同利用・共同研究の更なる活性化を図り、拠点として研究成果を積極的に発信していくことが期待される。</p>